

平成 30 年度 入学者選抜学力検査問題

数 学 (理系 β)

数学 I, 数学 A
数学 II, 数学 B
数学 III

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子及び解答用紙の中を見てはいけません。
2. 問題は全部で 4 題あります。また、解答用紙は 4 枚あります。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の枚数の過不足や汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
4. 試験開始後、すべての解答用紙に受験番号、志望学部及び氏名を記入してください。
受験番号の記入欄は各解答用紙に 2 箇所あります。
5. 解答は各問、指定された番号の解答用紙のおもて面にだけ記入してください。
6. 指定された番号以外の解答用紙に解答を記入した場合、採点の対象となりません。
7. 裏面その他に解答を記入した場合、その部分は採点の対象となりません。
8. 各問題の配点 50 点は 200 点満点としたときのものです。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

[1] (配点 50) n を自然数とする。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 方程式 $z^n = 1$ の解をすべて求め、極形式で表しなさい。ただし、解 z の偏角 θ は $0 \leq \theta < 2\pi$ とする。

(2) (1) で得られた解を偏角が小さい順に $c_0, c_1, c_2, \dots, c_{n-1}$ とおく。このとき、すべての $k = 0, 1, 2, \dots, n-1$ に対して、

$$|c_{k+1} - c_k| = \sqrt{2 \left(1 - \cos \frac{2\pi}{n} \right)}$$

が成り立つことを示しなさい。ただし、 $c_n = c_0$ とする。

(3) (2) の c_k に対して $S_n = \sum_{k=0}^{n-1} |c_{k+1} - c_k|$ とするとき、 $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n$ を求めなさい。

〔 2 〕 （配点 50） 実数 t に対して， xy 平面上で曲線

$$C: y = -x^3 + 3t^2x - 2t^3 \quad (0 \leq x \leq 1)$$

を考える。 t が $0 \leq t \leq 1$ の範囲を動くとき，曲線 C が通過する領域を図示し，その面積 S を求めなさい。

[3] (配点 50) n を自然数とする。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 連続な関数 $f(x)$ が区間 $[0, 1]$ で増加するとき、

$$\frac{1}{n} \sum_{k=1}^n f\left(\frac{k-1}{n}\right) \leq \int_0^1 f(x) dx \leq \frac{1}{n} \sum_{k=1}^n f\left(\frac{k}{n}\right)$$

が成り立つことを示しなさい。

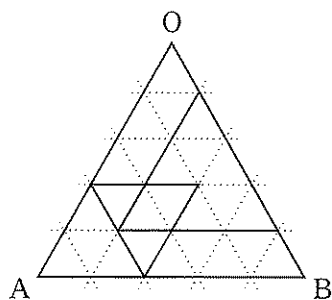
(2) a が正の有理数のとき、

$$n^{a+1} \leq (a+1) \sum_{k=1}^n k^a \leq (n+1)^{a+1}$$

が成り立つことを示しなさい。ただし、 x^a が連続な関数であることを証明なしに用いてもよい。

[4] (配点 50) n を自然数とする。正三角形 OAB の各辺を n 等分してできる点を通り、辺 OA , OB , AB に平行な直線をすべて引く。これらの直線と辺 OA , OB , AB の中の 3 本によって作られる正三角形のうち、正三角形 OAB からはみ出ないものを考える。そのような正三角形の個数を t_n とする。ただし、 $n = 1$ のときは正三角形 OAB のみを考えて、 $t_1 = 1$ とする。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) $t_2 = 5$ である。 t_3 の値を求めなさい。
- (2) 1 辺が辺 AB 上にある正三角形の個数を n を用いて表しなさい。
- (3) 辺 AB と 1 点のみを共有する正三角形の個数を、 n が偶数と奇数の場合に分け、 n を用いて表しなさい。
- (4) $u_n = t_{2n-1}$ とおくと、 $u_{n+1} - u_n$ を n を用いて表しなさい。
- (5) n が奇数のとき、 n を用いて t_n を表しなさい。



図： $n = 5$ の場合

